

【 1 】 次の会話文を読み、あとの問いに答えよ。

【資料活用の技能】

I 授業で習った寺院を訪れようと、地図をもとに散策をすることにした。



鎌倉市観光案内図（鎌倉市観光協会）より作成

メモ～寺院について～

明月院：a 「上杉重房像」で知られる。

浄智寺：b 鎌倉五山第4位である。

甲：無学祖元が開山の寺院がある。

乙：北条時頼が開いた寺院がある。

問1 下線部 a の人物の子孫は、室町時代に幕府から与えられた職を世襲した。その職を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 管領 イ. 侍所の所司 ウ. 鎌倉公方 エ. 関東管領

問2 下線部 b に関連して、次から鎌倉五山の寺院でないものを記号で答えよ。

- ア. 建長寺 イ. 南禅寺 ウ. 寿福寺 エ. 浄妙寺

問3 地図とメモから考えた散策計画について書いた次の文の正誤の組合せとして正しいものを選び、記号で答えよ。

X 北鎌倉駅のすぐ側にある乙の寺院からスタートして、鎌倉駅へと歩くと効率が良さそうだ。

Y 甲の寺院は、禅宗様の代表例である舍利殿※など見所が多そうなので、時間を多くとろう。

- ア X 正 Y 正 イ X 正 Y 誤
 ウ X 誤 Y 正 エ X 誤 Y 誤

※ 通常は公開されていません。年に数回の特別公開があり、見ることができます。

II Iの地図以外のエリアへも足を延ばしてみると、授業と関連しそうな史跡、寺院をみつけたので、解説の看板を写真に撮っておいた。写真I・IIの解説の看板について、次の問に答えよ。

写真 I



写真 II



写真 I の説明版

日蓮上人は建長五年（一二五三）、安房（千葉県）から鎌倉に来て、松葉ヶ谷（現在の長勝寺、安国論寺の辺り）に草庵を結びました。

鎌倉時代、この辺りは武士の屋敷と商家町が混在した地域と考えられ、毎日のようにこの辺りを訪れて、(1) の功德を説く辻説法を行ったと伝えられます。

文応元年（一二六〇）、五代執権・北条時頼に提出した『(2)』が原因で、松葉ヶ谷の草庵は焼き討ちされました。

写真 II の説明版

開山は良観房忍性・・・

(中略)

極楽寺は正元元年（一二五九）に深沢に創建され、後に開基となる北条重時が現在地に移転したといわれています。元寇に際しては、幕府の命により a 異国降伏の祈禱を行い、また、鎌倉幕府滅亡後も勅命により国家安泰を祈る勅願所としての寺格を保ちました。かつての寺域は広大で、中心の七堂伽藍を囲むように多くの子院、そして療病院などの b 病院施設もあったことが当寺に伝わる絵図からわかります。

- 問 4 (1) に当てはまる語として正しいものを選び、記号で答えよ。
- ア. 阿弥陀経 イ. 華嚴経 ウ. 法華経 エ. 維摩経
- 問 5 (2) に当てはまる著書として正しいものを選び、記号で答えよ。
- ア. 『選択本願念仏集』 イ. 『立正安国論』 ウ. 『興禅護国論』 エ. 『歎異抄』
- 問 6 下線部 a について、この時の異国の皇帝の名を答えよ。
- 問 7 下線部 b に関連して、忍性が奈良に作ったハンセン病患者の救済施設の名称を答えよ。
- 問 8 写真 I・II の説明版から読み取れることの正誤の組合せとして正しいものを選び、記号で答えよ。
- X 日蓮は鎌倉で辻説法を行ったことによって、幕府から弾圧を受けた。
- Y 忍性は鎌倉幕府には受け入れられたが、鎌倉幕府滅亡後の極楽寺は衰退した。
- ア X 正 Y 正 イ X 正 Y 誤
- ウ X 誤 Y 正 エ X 誤 Y 誤

【 2 】 次の会話文を読み、あとの問いに答えよ。

【資料活用の技能】



会話文

太郎 この a 金箔地に青・緑で彩色した豪華な屏風は、洛中洛外図▶風だね。

花子 そうだよ。この屏風は、中世の京の様子が描かれていてとても面白いんだ。

太郎 諸説あるけれど、b 狩野永徳が描き、c 織田信長が上杉謙信に送ったものだとされているんだよね。

花子 そう。室町時代後期に描かれたものだとされているの。代々上杉家に伝わったので、「上杉本」と言われ、数ある洛中洛外図▶風の中でも傑作と言われているものなんだって。当時の様子が、詳細に描かれているので、細かくみてみると色々と気づくことがあるんだよね。

太郎 現在でも名所として知られるものも多く描かれているね。図Ⅰは、屋根に鳳凰がある金色の建物なので d 金閣だね。

花子 これは、わかりやすいね。図Ⅱは、㊦園祭の様子だって。戦国時代の頃、この祭りは京都の（ 1 ）たちの祭りになったんだよね。図Ⅲは「北野」と書かれているよね。

太郎 ということは、北野天満宮だね。高校受験の時に、お守りをもらったよ。祀られているのは（ 2 ）で、描かれた木は梅の木だ。じゃあ、e 図Ⅱ、図Ⅲは、どちらも同じ信仰が起源だってことだね。

花子 そういふことだよ。他にも、f 京の町の様子が図Ⅳや図Ⅴからも良くわかるね。

図Ⅰ



図Ⅱ



図Ⅲ



問1 (1)に当てはまる語を、次から選び、記号で答えよ。

ア. 町衆 イ. 貴族 ウ. 僧侶 エ. 武士

問2 (2)に当てはまる人物を答えよ。

問3 下線部aの手法を何というか。

問4 下線部bの作品を次から選び、記号で答えよ。

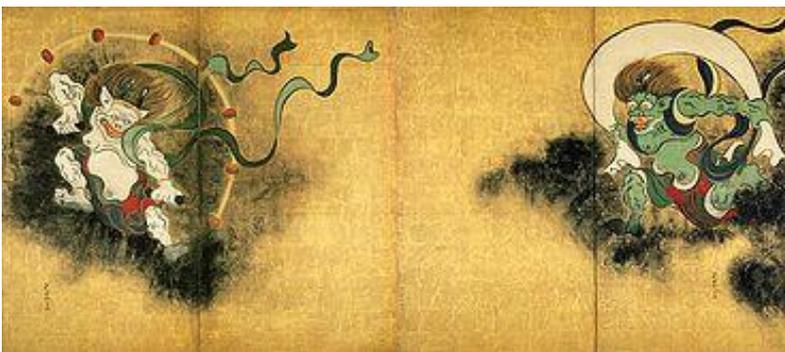
ア



イ



ウ



エ



問5 下線部cに関連して、織田信長と上杉謙信について述べた文の正誤の組合せとして正しいものを選び、記号で答えよ。

X 織田信長は、足利義昭が将軍となることに反対し、対立していた。

Y 上杉謙信は、信濃をめぐって甲斐の武田信玄と争っていた。

ア X 正 Y 正 イ X 正 Y 誤

ウ X 誤 Y 正 エ X 誤 Y 誤

問6 下線部dについて説明した文として正しいものを選び、記号で答えよ。

X 初層は平安時代からの伝統を残し、書院造風となっている。

Y 足利義満が、京都の東山に建立した慈照寺を起源としている。

ア X 正 Y 正 イ X 正 Y 誤

ウ X 誤 Y 正 エ X 誤 Y 誤

問7 下線部eについて、**図Ⅱ**と**図Ⅲ**の起源は共通する信仰を何というか答えよ。

問8 下線部fについて、**図Ⅴ**と**図Ⅵ**に描かれていることとその説明として、最も適当なものの組み合わせを選び、記号で答えよ。

図Ⅴ



図Ⅵ



- a. 図Ⅴは風流（踊り）の様子で、庶民に流行して、後に盆踊りとして定着した。
- b. 図Ⅴは風流（踊り）の様子で、室町時代に世阿弥が大成し庶民に流行した。
- c. 図Ⅵは闘鶏の様子で、朝廷の公式行事だったことがわかる。
- d. 図Ⅵは闘鶏の様子で、武家の娯楽として行われていたことがわかる。

ア a・c イ a・d ウ b・c エ b・d

解答

- 【1】** 問1 エ 問2 イ 問3 ウ 問4 ウ 問5 イ
 問6 フビライ（2点） 問7 北山十八間戸（2点） 問8 イ （合計 10点）
- 【2】** 問1 ア 問2 菅原道真（2点） 問3 濃絵（2点） 問4 ア 問5 ウ
 問6 エ 問7 御霊信仰（2点） 問8 イ （合計 11点）